

## S6 モンセラート Montserrat

モンセラートはバリエロナの北東約 60km ほどの山の中腹にある。ここは有名な修道院があり 観光地としても有名でいつも多くの観光客で賑わっている。修道院以外でも多くの観光客を引き付ける魅力がここにはある。ここは昔のこの様な岩峰があちこちに無数にそびえており、なかなかエキゾチックな雰囲気を感じさせている。そして、ここは多くのトレッキングコースが設定されていて、多くのハイカーで賑わっている。クライミングのほうも 5m 以内のものから数ピッチにもおよぶものまでその数は 1000 以上もある。しかし、なんといっても特筆すべきは岩質がレキ岩ということである。世界中には最近多くのレキ岩の岩場が発表されているが、ここはそれらの比ではない。とにかく巨大かつ膨大な量である。

### 岩質

レキ岩(さまざまな種類の堆積したレキのつぶ)やレキの抜け落ちてきたポケットホールを使う フリクションもあまり良くない。なれるまでは持ったホールが剥がれるのではとかボルトの打ってあるレキごと取れてしまうのではなど不安に思うかもしれない。

### ルート

エリアは大きく分けると RAS VAGOS と呼ばれるキャンプ場周辺と駐車場から下へ伸びているケーブルカーの周辺のエリア。ここは比較的短いルートが多く、初級者から中級者レベルのグレードが揃っている。これに対して SANT-BENET と呼ばれるエリアは、町から登山道を 20 分ほど登った所にあるレフュージュ周辺のきのこの様な岩峰やその周辺にちらばるボルダーを少し大きくした様なエリア。この岩峰は数ピッチのものから下部に 8a 以上のルートがそろそろかなハートなエリアまでさまざまである。また写真などでもよく見る TOCHO MAC-CANA エリアは 7m ほどの岩で 8a クラスが何本もあるがドリリングがしてあった。全体的には、いえることがレキ岩になれてしまえばグレードは易しく感じるだろう。

### 宿泊

町のすぐ側にキャンプ場がある。また前述のレフュージュは電気や水道もなく土間にマットをひき雑魚寝する( 応クライマーらしい管理人が常駐している)。しかしここには手書きのかなり立派なトポがあるので泊らなくてもここでトポを見てから行くのがよい。町は観光地なのでホテルもある。

### シーズン

春と秋が良い。私は 1991 年の 3 月にも行ったが朝はすごく寒い。日中は丁度よかった。今回は 10 月に行ったのが暑いくらいだった。日向と日陰のエリアをうまく分ければかなり登れる。

### ショッピングトポ

町には銀行と小さいスーパーもある。トポはモンセラートのトポが発売されている。

### アプローチ

バリエロナからは車で 1 時間ほど。観光地にもなっているので迷うことはないだろう。しかし町に入るのにパーキング代として 1 日 650 ペセタ必要(これを払いたくないければ夜間に入って夜間に出て行くといい)。

### レスト

町には大きな修道院がある。周辺には登山道が整備されていてケーブルカーで山頂へ行くこともできる。また数ピッチのルートを登ってみるのも面白い。

95 年秋 木村伸介